

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記3

国立市立国立第七小学校

平成27年11月4日 NO.63 (263)

モンタ博士「この前の矢川探検では、いろいろなものを発見できてよかったね。」

4年Kくん「ぼくは、コオニヤンマのヤゴをつかまえました。」

モンタ博士「そうだったね。ふつうのヤゴとはちょっとちがう形をしていたね。」

4年生「ふつうのヤゴはいっぱいいましたね。」

モンタ博士「ヤゴは、トンボの幼虫だね。それじゃ、ヤゴは何を食べているのかな。」

4年生「ボウフラとかイトミミズなどの、生きている小さな動物ですね。」

モンタ博士「そうだね。それじゃ、どうやって食べているか知ってるかな。」

4年生「お口で食べるんだと思いますが・・・。」

モンタ博士「ヤゴはね、右の絵にあるように、特別に下くちびるがビヨヨンと伸びるんだ。そして、先のカギでつかまえるのさ。」

4年生「おもしろいことをするんですね。」

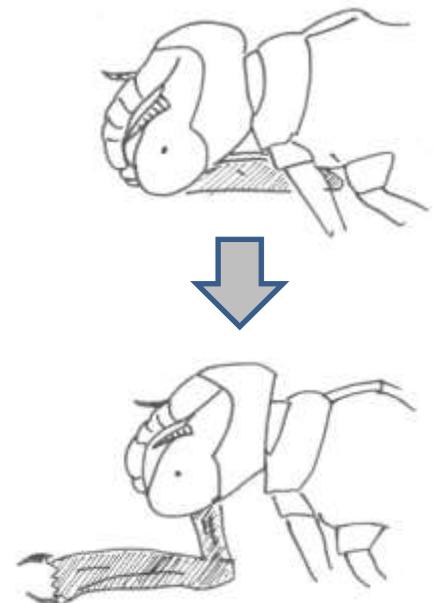
モンタ博士「そうだね。生き物の世界は、いろいろとおもしろくて不思議がいっぱいさ。」

4年Sくん「モンタ博士！ぼくはミツバチをつかまえました。」

モンタ博士「そうだったね。えらい！よくつかまえたね。ミツバチについては、そのうちゆっくりとお話しようね。ハチの世界もおどろきと不思議がいっぱいさ。」

4年生「ぼくは、魚をつかまえました。カワエビをたくさんとった子もいました。」

モンタ博士「そうだったね。鳥観察グループもあったし、発表会を楽しみにしているよ。」



4年生 「わたしたち植物グループは、いろいろな植物の名前を教えてください、とても勉強になりました。」

4年生 「初めての植物がいっぱいありました。」

4年生 「5月に花のあったノイバラやスイカズラには実がついていて、季節で植物も変化することがよくわかりました。」

4年生 「草花あそびも楽しみました。」

4年生 「写真は、オオバコずもうをやる所です。二人でオオバコの花

の茎をひっかけひっばするんです。勝ったり負けたりおもしろかったです。」

モンタ博士 「草花あそびは、遊びながら植物のようすがよくわかり、とても楽しい遊びだね。まだまだ他にもいっぱいあるんだ。そのうちまた教えてあげるね。モンタ博士の草花あそび特集として、『国立てくてく』に書いていこうかと思っているんだ。そして、言葉だけではわかりにくので、動画で見られるように工夫しようと考えているのさ。楽しみにしててね。」

4年生 「ノビルの葉っぱをちぎって、においをかいだりしたのも楽しかったです。」

4年生 「ネギと同じようなにおいがしました。」

モンタ博士 「そうだったね。五感を使って観察することはとても大切なんだね。ノビルは天ぷらにするととっても美味しいのさ。一度やってみよう。」

4年生 「それから、みんなでいろいろな植物を採集しました。」

モンタ博士 「そうだったね。植物は自分の手でとって、ゆっくりとじっくりと観察することが大切なんだ。野原の植物などはいくらとってもへいきだよ。」

4年生 「学校に帰って会議室で標本づくりもしましたね。」

4年生 「きれいな標本ができるのが、今からとても楽しみです。」

モンタ博士 「植物はそのままだと、しおれてきたなくなってしまうけど、標本にしてあげればきれいだね。標本づくりは、植物に第二の命を与えることなんだよ。」

